

新たな取組(事例紹介)について 豊川水系流域治水プロジェクト

令和3年5月28日

豊橋河川事務所

豊川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～日本の東西をつなぐ「交通の要衝」を水害から守る流域治水対策～

● 豊川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】

- ・氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策として、設楽ダム建設や霞堤対策(小堤、支川背水対策)、緊急浚渫推進事業等により、豊川下流域の浸水深・浸水面積の減少を図る。
- ・被害対象を減少させるための対策として、災害リスクの高い地域を抽出・分析し、立地適正化計画に基づいた防災指針を策定する。
- ・被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、要配慮者施設避難確保計画の作成促進、「みずから守るプログラム」の普及促進等のソフト対策を推進する。
- ・霞堤地区浸水被害軽減対策協議会と協同し、水害リスクの高い区間の監視体制の整備等を実施する。霞堤地区の浸水被害軽減を図る。

【中長期】

- ・短期に引き続き、直轄管理区間・指定管理区間において河道掘削・樹木伐採等を実施し、中下流域の浸水被害解消を図る。
- ・防災指針等を踏まえ、構成員が一体となり災害リスクの低い地域への居住誘導を推進する。
- ・さらに、被害の軽減、早期復旧・復興のための対策についても引き続き実施し、流域全体の安全度向上を図る。

【ロードマップ】 ※スケジュールは、今後の事業進捗によって変更となる場合があります。 ※各対策による実施主体は、代表的な市町名を記載しています。

区分	対策内容	実施主体	工程	
			短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削	豊橋河川事務所	■	■
	霞堤対策(小堤、支川背水対策)	豊橋河川事務所・愛知県豊橋市・豊川市 等	■	■
	設楽ダム建設	設楽ダム工事事務所	■	■
	放水路の機能保全・最大活用検討	豊橋河川事務所	■	■
	河道掘削・樹木伐採	愛知県	■	■
	緊急浚渫推進事業(朝倉川・白鳥川・宝川・沖野川 等)	豊橋市・豊川市・新城市 等	■	■
	下水道(雨水)整備	豊橋市・豊川市 等	■	■
	利水ダム等3ダムにおける事前放流等の実施、体制構築	水資源機構 等	■	■
	砂防関係施設整備	愛知県	■	■
	治山施設の整備、森林保全	愛知県、中部森林管理局、森林整備センター 等	■	■
被害対象を減少させるための対策	防災・減災のための住まい方や土地利用:立地適正化計画	豊橋市・豊川市 等	■	■
	土地利用規制・誘導(災害危険区域等)	豊橋市・豊川市 等	■	■
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	洪水ブッシュ型情報配信、水害リスクライン配信	豊橋河川事務所	■	■
	浸水予想図作成	豊橋河川事務所	■	■
	「みずから守るプログラム」の普及促進	愛知県	■	■
	要配慮者利用施設の避難確保計画の作成促進、避難場所や経路に関する情報周知 十砂災害リスク情報の現地表示	愛知県、豊橋市・豊川市 等	■	■
	ハザードマップの作成・啓発	豊橋市・豊川市・新城市 等	■	■
	霞堤地区浸水被害軽減対策計画、水害リスクの高い区間の監視体制の整備	愛知県・豊橋市・豊川市 等	■	■

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

【事業費 (R2年度以降の残事業費)】

- 河川対策
全体事業費 約1,705億円 ※1
対策内容 河道掘削 設楽ダム建設 小堤整備 等
 - 下水道対策
全体事業費 約14億円 ※2
対策内容 下水道等の排水施設整備
- ※1:直轄及び各圏域の河川整備計画の残事業費を記載
※2:各市町における下水道事業計画の残事業費を記載